

# 神戸市エンジニア創出事業運営業務委託仕様書

## 1. 業務目的

神戸市は、全国的に不足しているエンジニアの育成・コミュニティ形成の推進を通じ、起業およびスタートアップエコシステムの活性化を目指している。このため、神戸のプログラミングを学ぶ高専生、高校生、大学生を含む若年層を対象とし、コミュニティの見える化・ネットワーキング・新たにプログラミングを学びたいと志す若年層への学びの機会を提供することとする。

加えて、さらなるスキルアップを志す若年層には、世界最先端のエンジニア育成プログラム参加費の一部補助や、神戸市の支援する先進的スタートアップへのインターンシップの機会の創出をすることで神戸から世界に通用するCTO/COOの育成をめざす。

## 2. 事業概要および業務内容

### (1) 趣旨

受託者は、高専生・高校生など神戸市在住・在学・在勤のプログラミングを学ぶ若年層を対象とし、「プログラミングサロンの運営」、「グローバルエンジニア育成プログラム参加支援補助の申請受付業務」、「インターンの受け入れを企図する企業とのエンジニア人材のマッチング機会の創出」を担う。

なお、以下に記載の運営内容にとどまらず、神戸市は受託者による提案も受け付けることとする。

### ① プログラミングサロンの運営

対象： 神戸市在住・在学・在勤のプログラミングを学ぶ若年層

場所： インターネットアクセス・電源環境の整った三宮周辺のコワーキングスペースやイベントスペース。  
オンラインとの組み合わせも可とするが、場所については受託者が本事業の範囲内で確保すること。

目的： エンジニアのコミュニティの可視化・コミュニティ同士のネットワーキングおよび育成。

内容：

#### A. 可視化（目標：8団体）

神戸市と連携し、高専生・高校生などの若年層のサークルや部活動など、神戸市内の若手エンジニアコミュニティを掘り起こしするとともにリスト化すること。リストされたコミュニティについては、別途神戸市が用意するWebサイト上に、神戸市が掲載することで可視化を図ること。

#### B. ネットワーキング用のエンジニアサロンの開催（隔週開催）

部活動を含む市内の中高生の若手エンジニアコミュニティに対しエンジニアサロンを発信し参加者を募るとともに、定期活動拠点として、場所を無償で提供すること。参加希望の学生であれば自由に出入参加・利用可能とし、同じ志を持つ若者学生が定期的に集まり技術・意識や技術を向上させると同時に、参加者同士のつながりを生む場とする。

また、月一回以上、エンジニアによるメンタリング機会も提供すること。

#### C. 若年層エンジニアによるイベント開催支援(年4回程度)

若年層によるプログラミング関連のイベントを主催する際の活動費の一部（会場費など）を支援すること。エンジニアに興味を持つ様々な学生がプログラミング学習を始めるきっかけを増やすとともに、当該イベントを通じ次代のエンジニアコミュニティの核となるエンジニアの育成も目指すこと。

② グローバルエンジニア育成プログラム参加支援補助(仮称)の申請受付業務 (10名程度)

対象： ITエンジニアとして十分な知識・実績を持つ神戸在住・在学・在勤の若年層。

神戸市と協議の上、10名程度の支援を目指すもの。

場所： MIT、スタンフォードなど、世界各国の著名大学の提供する、オンラインを含む講座

目的： CTO/COOとなる人材の創出およびグローバルなネットワーキングの支援

内容： 知識・実績を有する有望なエンジニアの方々に対し、世界最先端のエンジニアも参加するエンジニア向け講座の受講料及びそれに係る経費を一部(補助上限、25万円)補助するため、神戸市と連携し、対象者の掘り起こし・申請の受付・書類および面談による審査を行うこと。なお、補助金の交付決定・支払いは神戸市が行う。

なお、申請を受け付けるプログラムについては、国内外の企業が公開する世界各国の大学が提供するコンピューターサイエンス分野のランキング等や、申請者の実績をもとに審査すること。

③ インターンの受け入れを企図する企業とのエンジニア人材のマッチング機会の創出 (年4回程度)

対象： エンジニアコミュニティからのインターン受け入れを検討する、神戸市が支援するスタートアップを中心とした、エンジニアの活躍する場を提供する企業。

場所： 受け入れを希望するスタートアップと協議し確保すること

目的： ①及び②を通じ形成したエンジニアコミュニティと、神戸市が支援するスタートアップとの交流を促し、スタートアップへは優秀なエンジニアとのネットワーキング機会を、若年層エンジニアへは自身のスキルアップを図れる機会を創出すること。

内容： 神戸市と連携し、エンジニアのインターン受け入れを検討する企業の発掘および、そうした企業によるエンジニアコミュニティとの交流機会を創出すること。

なお、実施方法については、ハッカソンやアイデアソンなどの形式は指定せず、受託者による自由な提案を前提とし、神戸市は受託者との協議の上内容を確定する。

(2) 実施スケジュール (契約締結日から令和4年3月31日まで)

業務スケジュールは受託者と神戸市にて協議の上確定することとする。

(想定スケジュール)

令和3年4月下旬 委託契約締結

令和3年6月中旬 ①プログラミングサロン 提供開始

②グローバルエンジニア育成プログラム参加支援補助 募集開始

3. 委託料(上限)

4,500,000円(税込み)

#### 4. 成果物の提出

受託者は、神戸市（以下「委託者」という）が定める次の「5. 本作業上の条件」に基づき、定められた期日までに本件の業務を確実に行うとともに、下記に定める成果物を作成し、成果物納品場所へ納入しなければならない。

(1) 業務の実施中に提出する書類(令和3年6月以降、毎月提出すること)

・実施状況報告書

実施状況報告書には下記の情報を必ず記載すること

① 神戸市内の若手エンジニアコミュニティリスト(毎月更新を行うこと)

② プログラミングサロン実施報告(利用者数、利用者の属性など)

・業務打合せ書等記録簿

(2) 業務の完了時に提出する書類(令和4年3月末日までに、納品すること)

・業務完了届

・業務報告書

・業務報告書(概要版)

・その他、業務によって得られた資料一式

#### 5. 本作業上の条件

① 受託者は、不測の事態により、定められた期日までに作業を終了することが困難になった場合は、遅滞なくその旨を委託者に連絡し、その指示を受けるものとする。この場合、受託者は、作業が困難となった事情を速やかに解決し、作業の遅れを回復するよう努めなければならない。

② この業務は受託者が自ら実施するものとする。ただし、専門的で高度な解析が必要となるなど再委託することが業務遂行に有用であると認められる場合には、事前に委託者の承認を得て再委託することができる。

③ この業務により作成した成果品の著作権、特許権、使用権等の諸権利は、委託者に帰属するものとする。

④ 受託者は、委託業務完了後速やかに、精算分について精算報告書を提出すること。委託者は受託者から精算報告書が提出された場合、検査の上、本仕様書に基づいて精算を行う。

⑤ 受託者は、本業務の実施過程で知り得た情報については、第三者に漏洩してはならない。ただし、委託者の了解を得たうえで関係者に情報提供することはできる。

⑥ 「神戸市セキュリティポリシー」および「神戸市ホームページ作成ガイドライン」（いずれも神戸市ホームページ掲載）を遵守すること。

⑦ 成果物の作成には、原則としてマイクロソフト社のWord2016、Excel2016、PowerPoint2016を使用すること。ただし、委託者の承認を得ることで他のアプリケーションの使用も妨げない。

#### 6. 成果物納品場所

住所 〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号(神戸市役所1号館23階)

神戸市医療・新産業本部 新産業部 新産業課 担当：中沢、遠藤

電話 078-322-0240 FAX 078-322-6072

電子メールアドレス new\_industry@office.city.kobe.lg.jp

(以上)